県民文化会館 | 階県民プラザ(ロビー)で開催!!



社会的復権の樹を一緒に育てましょう!

精神保健福祉士としてみなさんが考える「社会的復権」はどんなものですか? その「社会的復権」のためにみなさんはどんな実践をしていますか?

全国から同じ目的を目指す人たちが集った全国大会で「社会的復権」をめぐって色々な 語らいをしてみませんか?

それぞれの想いを「葉」に書き込んで、「社会的復権の樹」をみなさんと育てるイベント を企画しました。ゲストを招<mark>いての対話の時間も予定しています。</mark>

ぜひお気軽にお立ちよりください。

〈ゲストとの対話企画等のスケジュールです!〉

11月3日(金)



•9:30~

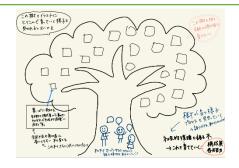
オープニングトーク

· 12:10~12:50

あの人と語ろう PART I ゲストにお越しいただきます

· 17:40~

あの人と語ろう PART 2 本協会副会長の3人と語ろう!



11月4日(土)

.9:30~

オープニングトーク

·10:30~11:30

あの人と語ろう PART 3

本協会相談役 門屋氏と対話しよう!

· 12:25~

あの人と語ろう PART4 ゲストにお越しいただきます

★社会的復権を語ろう コラム連載「社会的復権について~私の実践」

https://www.jamhsw.or.jp/ugoki/hokokusyo/2019advocacy/index.htm#23

★精神保健医療福祉の将来ビジョンとその達成に向けた長期目標・中期計画

https://www.jamhsw.or.jp/backnumber/oshirase/2022/vision.html

公益社団法人日本精神保健福祉士協会



〈社会的復権の樹を育てる道〉

(私が考える社会的復権 投稿フォーム)

毎年6月は「社会的復権を語ろう月間」です。

「社会的復権を語ろう月間」とは

本協会では、「<u>日本括神医学ソーシャル・ワーカー協会宣言(通称、礼顔宣言)</u>」(1982年)を公表した6月を「社会的復権を語ろう月間」と定めました。毎年6月 は、精神障害者の社会的復権を成し遂げていくために、各地で精神障害のある方々の権利擁護について継続的に語り合い、各自の実践や立ち位置を点検することを呼びか

■ 2023年度の取り組み

2023年度は、構成同一人ひとりが「社会的復権」を考え、意識し、声に出し、棒証しあう機会・場として、「私が考える社会的復権」の投稿フォームを設置します。 どんな投稿でも大丈夫です。「私」が考える「社会的復権」とは?身近に取り組めることは?取り組みたいことは?具体的な実践でも、ふんわりした考えや思いでも大 丈夫です。短い言葉でOKです。まずはつぶやいてみませんか?

「社会的復権」について「私」が考えたことを声に出してみませんか?

「社会的復権」について共に語り合い、声に出すことで、協会の目的である「精神障害者の社会的復権と福祉のための専門的・社会的活動を進める」ことについて、考 え、取り組んでいく一歩としましょう。

なお、投稿いただいた「私が考える社会的復権」は協会Webページ・twitterや第58回全国大会・第22回学術集会における「社会的復権の樹」プロジェクトで発信させ

たくさんの声をお待ちしております。

総会終了後の代議員等を対象とした

勉強会のテーマは「私が考える社会

的復権を語ろう」でした!!



投稿いただいた「私が考える社会的復権」は 協会 X (旧 Twitter) に投稿!! 社会的復権の樹でも公開します!

(代議員等を対象とした勉強会)

【私が取り組むこと】 精神保健福祉士(MHSW)として 私は、

仲間(職場・地域・全国)とともに 社会的復権について語り合うこと (ひで)

その人が望む生活の実現に向けて、 その人の声を聴く耳を持ち続けること

長期入院の患者様の退院(地域生活の再開) の可能性に向けて、行動をおこします

地域生活に移行した当事者の方々のことばを、 人でも多くの専門職や政策立案者に届け、 さらなる移行促進の一助になるよう尽力します

ともに戦い続けること ともに歩み続けようとすること 実践し続けること (ふじっ子)

日々の業務で感じる違和感を そのままにせず、向き合うこと

ミクロ、メゾ、マクロ、それぞれで精神障害者の社会的復権について考え、実践し、 達成に向けて一歩一歩

同じコミュニティに住み合う住民として、 クライエントと市民に対等かつ継続して 対話を試みていきたいです

繋がり、伝えていくこと、 伝えられる実践を積み重ねていくこと

クライエントの自己決定を尊重し、クライ エントにかかわりながらの意思決定支援 と権利擁護支援

地域の協議会・基幹相談支援センター・ 地域生活支援拠点等の活性化と体制 を整備して、精神障害のある方が、個 性やその人らしさを活かしていける地域づくりを仲間と一緒に取り組みます

あきらめず、希望を持って悩み続け、 ソーシャルアクション

...に取り組みます!





(委員会での議論の様子)

地域生活支援推進委員会で 本企画の「幹」を検討!! 様々なアイデアや想いを 熱くディスカッションしてきました。

